微生物サステイナビリティ研究センター
ＭｉＣＳセミナー

日　時：2026年11月24日（火）15：00～17：00

会　場：筑波大学 総合研究棟A 110 公開講義室



講　師：塩見　大輔

（立教大学 理学部 生命理学科・教授）

「細胞壁を持たない大腸菌L-formの増殖プロセス」

多くの細菌は、ペプチドグリカンを主成分とする細胞壁によって形態を維持し、膨圧から保護されている。そのため、ペニシリンなどのβラクタム系をはじめ、多くの抗菌薬は細胞壁合成経路を標的とする。一方、細菌はゲノム変異や耐性遺伝子の獲得に加え、細胞壁を失ったL-formへ変換することでも抗菌薬存在下で生存する。L-formは多様な形態を示し、細胞壁合成や通常の細胞分裂機構に依存せずに増殖する。細菌感染症との関連が指摘されるとともに、その増殖様式から原始的な細胞増殖のモデルとしても注目されている。したがって、L-formの増殖機構の解明は、基礎細菌学に加え、細菌感染症や細胞進化の理解にもつながる。本セミナーでは、大腸菌L-formに関する最近の研究成果を紹介し、その増殖機構と染色体の構造・配置について議論したい。

主　催：筑波大学 微生物サステイナビリティ研究センター
Microbiology Research Center for Sustainability [MiCS]
世話人：豊福雅典（生命環境系・准教授）
問合せ：admin.mics@un.tsukuba.ac.jp（MiCS事務室）

MiCS Microbiology Research Center for Sustainability
筑波大学 高等研究院 Tsukuba Institute for Advanced Research
J-イノベ J-Innovation HUB